

吉田惣兵衛氏文書(2)概要

1:文書群番号	076013-2
2:文書群名	吉田惣兵衛氏文書(2)
3:出所	吉田惣兵衛家
4:家業・役職等	生津村庄屋・生津村区長
5:地名	摂津国武庫郡生津村／兵庫県武庫郡生津村／武庫郡武庫村生津／尼崎市生津／尼崎市武庫之莊西ほか
6:行政区分	幕府領／尼崎藩領／兵庫県第8区／常吉組戸長役場／武庫村／尼崎市
7:歴史	生津村は武庫地区にあった旧村で、初見は『慶長十年摂津国絵図』(1605)の「ナマツ田村」である。元和3年(1617)より幕末まで尼崎藩領で村高は268石余(天保郷帳)。尼崎藩領四か村(常吉・西武庫・東武庫・生津)からなる武庫井組に属した。明治22年(1889)には武庫村、昭和17年(1942)には尼崎市となる。
8:伝来	昭和51年(1976)12月吉田惣兵衛氏より借用、文書整理終了ののち、吉田茂男氏より平成24年5月寄託を受けた。
9:史料入手先	吉田惣兵衛氏(原蔵者)
10:点数	293点(目録件数226件)
11:年代	慶安4(1651)～昭和25(1950)
12:構造と内容	本文書群は旧生津村吉田家が所蔵する文書群であり、「吉田惣兵衛氏文書(1)」と本来一体のものである。生津村と吉田家に関する内容で、村関係のものは近世の村借り・年貢等の史料、明治30年代前半の武庫村の大字各村への通達類(衛生・軍隊・農政)や武庫井の井掛り関係史料がある。吉田家関係の史料は、主に農業経営、冠婚葬祭・宗教についてのものである。
13:関連史料	吉田惣兵衛氏文書(1)、生津部落有文書、吉田久氏文書(1)(2)、福田弥平氏文書(1)～(4)
14:閲覧条件	原本
15:作成者	松迫寿代